

ごあいさつ



栃木県テニス協会 会長

増 淵 賢 一

この度、第22回関東実業団対抗テニスリーグ戦に、関東各都県の予選大会を勝ち抜かれた実業団の精鋭約200余名の役員、選手の参加の下、栃木県総合運動公園テニスコートを主会場として開催されます事は、主管県としてこの上ない喜びであります。皆様の御来県を心より歓迎申し上げます。

大会会場の当公園は1980年栃の葉国体のメイン会場であり、栃木県のスポーツの中心施設であります。

この会場で、本大会が開催されます事は、我が県のテニスの振興に大きく寄与される事と、名誉に思うと同時に、大きな期待を抱いております。

参加されます皆様は、厳しい経済環境の下で、社会人として活躍される傍ら、余暇を有効に使い練習に励み、その成果を各都県の予選で発揮され、激戦を勝ち抜かれた方々であります。

また今大会は、10月に開催が予定される第21回全国実業団対抗テニストーナメントの予選をかねており、全国大会出場権の獲得を目指して、日頃の練習の成果を十二分に発揮されますことをお祈りすると同時に、選手各位のご健闘によって本大会が大いに盛り上がる事を心より期待しております。

結びに、本大会の開催にあたり、関東テニス協会をはじめ関係各位のご協力に深く感謝し、大会の盛会と無事を祈念して、栃木県テニス協会を代表し、歓迎のご挨拶といたします。